

ヘイトスピーチの許容＝戦争国家作りを支えること 排外主義に NO！アジアの市民同士手をつなごう

安倍首相は集团的自衛権行使＝海外で戦争をするために、憲法の読み方変更（解釈改憲）を内閣だけで決めてしまおうとしています。集团的自衛権は決して市民の命を守るためのものではありません。目的は、グローバルに海外で活動する資本の権益（原発輸出、インフラ、パッケージ輸出）を軍事力で守ることにあります。殺し殺される戦争政策に反対していきましょう。



そして今、集团的自衛権行使とあわせ、安倍政権はじめ好戦的な政治家は、韓国朝鮮や中国をはじめとするアジア諸国を「脅威」とするデマをふりまき、民衆同士の敵がい心をあおりたてています。外に敵を作り、相手を人間扱いしないことは戦争国家づくりと一体のことです。



ヘイトスピーチは単なるスピーチではなく、殺人予告にまでエスカレートした言動が私たちの生きる社会の中で繰り返されています。こういった人権侵害を許容しない社会へと、変えていく必要があります。

14 全交成功させるつどいでは、「今なぜヘイトスピーチか」学びあい、戦争ではなく、民衆同士が手をつなぎあい平和をアジアに世界につくる展望を共有していきます。是非つどいにご参加ください。

6/22（日） 14:00 開始 ドーンセンター 1階

タイムテーブル

13:30 開場
14:00 開始

基調～集团的自衛権をめぐる情勢は
学習講演「いまなぜヘイトスピーチか」
講師：週刊 MDS 編集部
特別報告「排外主義を乗り越える共生社会
をめざして」
コリア NGO センター 郭辰雄さん
2014 大阪全交へ GO！（14 全交企画紹介）
～集团的自衛権を阻止し、
アジア・世界に平和を築こう

パフォーマンス・スペース

（地下鉄谷町線、京阪電車「天満橋」下車 5 分） ■参加費：500 円



ドーンセンター

地下鉄谷町線/京阪「天満橋」駅下車①出口東へ約 350m。

16:30 終了

★主催：平和と民主主義をめざす全国交歓会 ZENKO・2014 ZENKO 実行委員会
大阪市城東区蒲生 1 丁目 6-21LAG センター内 3 階 090-3623-8202

<http://www.zenko-peace.com> zenkoweb@gmail.com

日本の「戦争する国」化を止めよう！

世界の若者とつながいあう 2014 全交へ参加を

安倍政権は、海外で戦争する体制＝集団的自衛権行使へ向けた憲法破壊・関連法改悪を進める傍らで、排外主義を強力にあおりアジアに生きる市民同士の敵対を作りだそうとしています。

「ヘイトスピーチ」と聞くだけでは、その凄さが伝わりにくいかもしれません。しかし現状では単なるスピーチにとどまらず殺人予告と受け取れるまで悪化しています。14歳中学生の女の子が「南京大虐殺ではなく鶴橋大虐殺をするぞ、朝鮮人が大嫌いだ」と声の限り叫ぶ映像が世界をかけめぐり、右傾化する日本に世界がショックを受けました。新大久保では、「お散歩」と称して歩き回る在特会メンバーらが、お店のものや買い物客らの荷物をぶちまけるという障害行為にまでエスカレートしています。このような状態を放置してはなりません。私たちに何ができるのでしょうか。

戦争政策を止めていくと共に、安倍の煽る排外主義と闘うこと、そして民衆同士の連帯を築いていくことは平和なアジアをめざしていくうえで必須不可欠です。

そこで「ヘイトスピーチとは何か」きちんと学ぶ場として今回のつどいを企画しました。

また、今年の全交にどのような世界の若者がやってくるのか紹介企画をとおして、14全交の意義＝戦争路線とそれを支える排外主義に対抗し国際連帯を築くこと、民衆同士の豊かなつながりを強く持つていくこと一を深めあいたいと思います。ぜひつどいにご参加ください。

～2014 全交に参加する世界の若者たち～

		 <p>若者要求を掲げるユニオン</p>
<p>韓国：戦争のない世界 ギルスさん</p>	<p>米国：反戦イラク帰還兵の会/ レベッカ・ランプマンさん</p>	<p>韓国青年ユニオン オ・セヨンさん</p>
 <p>サナテレビより、自由を訴える青年</p>		<p>兵役を拒否する韓国の青年や、反戦を語る元兵士の米国女性、侵略戦争の実態を語り民主主義を進める運動を担うイラクの青年、命よりカネの安倍・原発輸出と闘うインドの青年などが来日します。詳細は、成功させるつどいで紹介します！お楽しみに！</p>
<p>イラク：進歩的青年学生連合/ アリ・アサムさん</p>	<p>インド：核廃絶と平和のための連合/ クマール・スンダーラムさん</p>	